

高齢者等実態調査の結果（案）について

1 調査の目的

令和8年度に高齢者・介護保険事業計画（令和9年度～11年度）を策定するに当たり、その基礎資料を得るとともに、高齢者等の日常生活の実態や、要介護認定者とその家族の介護状況などを把握する。

また、区内介護サービス事業者と介護事業従事者に対する調査を併せて実施し、介護事業における課題等を把握する。

2 調査の種類

- (1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（要介護1～5以外の65歳以上の被保険者）
- (2) 50歳以上64歳以下の方の調査
- (3) 在宅介護実態調査
- (4) 介護サービス事業者調査
- (5) 介護事業従事者調査

3 実施時期

令和7年10月8日～10月31日

4 回収状況

(1) 区民向け調査

調査の種類	配付数	回収数	有効回答数	有効回答率
①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3,000	2,095	2,079	69.3%
②50歳以上64歳以下の方の調査	3,000	1,465	1,456	48.5%
③在宅介護実態調査	3,000	1,967	1,951	65.0%

(2) 事業者向け調査

調査の種類	配付数	回収数	有効回答数	有効回答率
④介護サービス事業者調査	198	114	113	57.07%
⑤介護事業従事者調査 ※		448	442	

※ ⑤介護事業従事者調査については、1事業所当たり5人分の従事者調査票を送付した。
ただし、従業員が5人に満たない事業所も含まれる。

5 調査結果

別添のとおり